

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2017年6月5日(月) 9:00~11:40
実施場所	梶ヶ谷小学校プール
スタッフ	熊島(高津区)、小林、中原、横山、中村(TRネット)
実施対象	3年生・4クラス(140名)
実施内容	プールのヤゴ救出

1 事前準備

- ・プール底の堆積物の除去及び危険物有無のチェック
- ・衣装ケース等、観察備品の準備

2 実施内容

1・2組、3・4組の2回に分けて、以下の内容で授業を実施した。

- (1) 挨拶、スケジュールの確認、ヤゴのとり方の説明
- (2) 安全、注意事項説明
- (3) A班、B班二つのグループに分かれる
 - ・A班は最初にプールに入りヤゴを救出。掬ったヤゴはプールサイドにあげる
 - ・B班はプールサイドに上げられたヤゴをバケツに選別
 - ・15分毎にABは交代
- (4) 救出したヤゴの解説および飼育方法の解説
- (5) 質疑応答、まとめ

ヤゴの一部はビオトープに放流、一部は教室・自宅等で飼育も試みる。

見つけた生物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

- ・ギンヤンマ ・シオカラトンボ ・ネキトンボ ・ショウジョウトンボ
- ・コカゲロウsp. ・アメンボ

問題点・気付いた事・その他

- ・羽化できずに溺死してしまったギンヤンマのヤゴが数匹確認された。
- ・事前準備中、プールサイドでカエル類(アズマヒキガエルと思われる)のほぼ全身の骨が確認された。児童が踏んで怪我をする危険があったため、空き缶や小石とともに除去した。



挨拶・ヤゴのとり方



ヤゴ救出の様子①



ヤゴ救出の様子②



生きもの解説



ネキトンボ



シオカラトンボ



アメンボ



ギンヤンマ